



2017年12月20日

各 位

会 社 名 株式会社MS&Consulting
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 並 木 昭 憲
(コード番号：6555 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取 締 役 経 営 管 理 本 部 長 日 野 輝 久
(E-mail ir@msandc.co.jp)

配当政策の基本方針及び2018年3月期配当予想に関するお知らせ

当社は2017年12月20日開催の取締役会において、配当政策の基本方針を変更し、2018年3月31日を基準日とする1株当たり配当金の予想について、下記のとおり修正することを決議しましたのでお知らせいたします。

1. 配当政策の基本方針の変更

(1) これまでの配当政策の基本方針

当社の利益配分につきましては、業績の推移を見据え、将来の事業の発展と経営基盤の強化のための内部留保に意を用いつつ、経営成績や配当性向等を総合的に勘案し、安定的かつ継続的な配当を行っていくことを基本方針としております。内部留保資金につきましては、存続・成長を目的とした中長期的な事業原資として利用していく予定であります。

(2) 新たな配当政策の基本方針

当社の利益配分につきましては、株主の皆様に対する安定的かつ継続的な利益還元を経営の最重要課題のひとつと位置付けた上で、将来の事業の発展と経営基盤の強化のための内部留保の充実と経営成績等を勘案し、IFRSベースの配当性向20%、日本基準(単体)ベースの配当性向30%を目安として、配当を実施することを基本方針といたします。

また、当社の剰余金の配当は、期末配当の年1回を基本的な方針といたします。

内部留保資金につきましては、存続・成長を目的とした中長期的な事業原資として利用していく予定であります。

2. 配当予想修正の理由

当社の利益配分につきましては、株主の皆様に対する安定的かつ継続的な利益還元を経営の最重要課題のひとつと位置付けた上で、将来の事業の発展と経営基盤の強化のための内部留保の充実と経営成績等を勘案し、IFRSベースの配当性向20%、日本基準(単体)ベースの配当性向30%を目安として、配当を実施することを基本方針としております。

2018年3月期の期末配当予想につきましては、経営成績等を勘案したうえで決定・公表することとし未定としておりました。この度、2018年3月期の期末配当予想を1株当たり17.5円とさせていただくことといたしました。

3. 修正の内容

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想		—	—
今 回 修 正 予 想		17.50 円	17.50 円
当 期 実 績	0.00 円		
前 期 実 績 (2017年3月期)	—	11,087.00 円	11,087.00 円

(注) 当社は、2017年6月21日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行いました。2017年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算出した場合の前期の1株当たり配当額は110円87銭であります。

以 上